

平成25年(2013)9月4日～6日

平成25年度(2013)

第3回出雲市議会(定例会)
一般質問通告一覧表

平成25年度（2013）第3回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

9月4日（水） 10:00 開会			9月5日（木） 10:00 開会			9月6日（金） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	遠藤 力一	1	1	保科 孝充	6	1	松村 豪人	10
2	福島 孝雄	1	2	岸 道三	6～7	2	湯浅 啓史	11
3	神門 至	2	3	勝部 順子	8	3	小村 吉一	11～12
4	井原 優	2～3	4	珍部 全吾	8	4	原 正雄	12
5	米山 広志	4	5	大国 陽介	9	5	板倉 一郎	13
6	大場 利信	4～5	6	飯塚 俊之	10	6	伊藤 繁満	13～14
7	大谷 良治	5～6						

平成25年度（2013）第3回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	18	遠藤 力一		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. ファシリティマネジメントによる行財政改革の実施について	① ファシリティマネジメントについての見解 ② すべての施設・資産の見える化（市民に対して） 公共施設白書または資産のすがた（浜松市）の作成 ③ 行政改革推進課の役割と権限 ④ ベンチマークという指標の考え方 ⑤ 水道事業の包括業務委託についての見解（太田市、松山市） ⑥ 一括発注の導入の可否 例えば警備システム ⑦ 電力の入札の可能性（松山市教育施設、高崎市スポーツ施設、横浜市、足利市） ⑧ ペットボトル・紙類等の資源物入札について（市原市）		市長	

質問者	7	福島 孝雄		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市危機管理計画について	① 土砂災害危険地域のイエロー指定とレッド指定の判断基準、及び対策について伺う。 ② 今後の調査計画、及び住民説明会の予定について伺う。 ③ 出雲市ハザードマップの活用状況について伺う。		市長	
2. 出雲市の図書館利用について	① 出雲市の図書館によるビジネス支援サービスの実態を伺う。 ② 出雲中央図書館駐車場の利用状況について伺う。 ③ 松江市教育委員会における「はだしのゲン」閉架問題に対する市長の見解を伺う。		市長	
3. 出雲市の農業施策について	① 「人・農地プラン」における農地集積の実態と今後の課題について伺う。 ② 中山間地の圃場整備と放棄地対策について伺う。 ③ 害獣（鹿・猪）捕獲後の処理の実態について伺う。		市長	

質問者	4	神 門 至	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
			1. 更なる充実した住民サービスを	① 2市5町が合併して、新「出雲市」が誕生しましたが、住民の声は「市役所が遠くなった」とする声は少なくありません。不必要な事業の見直しや経費の節約に努め、更なる充実した住民サービスを展開する必要があると考えます。そのための施策を伺います。	市 長	
			2. 計画的な地産地消を推進するために	① 学校給食の地産地消の推進について ア 現在計画されています「学校給食地産地消推進ネットワーク会議（仮称）」の立ち上げ時期と目的、ならびにメンバー構成等について伺います。 イ また、食材として使われる品目を現在の35.4%から40%に目標設定されていますが、現在の食材納入業者の選定のあり方と、その目標設定の考え方について伺います。 ② 計画的な地場の農水産（加工）物を供給するための振興施策について ア 1年間を通して、学校給食などに計画的に地元産農産物の食材が安定的に供給できる体制を確立する必要があると考えます。そのための農業振興施策について伺います。 イ また、地元産水産（加工）物を集中させ、流通の拠点化を図りつつ、県内外の消費者に安全かつ高鮮度の水産資源を提供する必要があると考えます。そのための水産振興施策について伺います。	市 長	

質問者	10	井 原 優	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
			1. 介護保険について	① 厚労省が2015年4月からの実施をめざす介護保険改悪では、「軽度者」を狙い撃ちしています。 要支援者の利用料を1割から2割への引き上げることや、現在施設に入所している「要介護1・2の人の利用料が在宅サービスで受けられる利用限度額より高くなっている」とし、利用料値上げを提案するなど、介護保険制度を重度者向けにシフトさせるものとなっています。さらに、厚労省は要支援者へのサービスのうち、生活援助を「高齢者がなにもしなくなる」と攻撃し、保険からは外し案を示しています。生活援助は、ヘルパーと一緒に調理をすることなどで、利用者の自立支援と要介護度の悪化防止等に効果があり、在宅支援を支える重要なサービスです。昨年4月介護報酬改定では、訪問介護の生活援助の時間が60分から	市 長	

	<p>45分に、短縮されました。この時間短縮によって深刻な影響が広がっていますが、実態と影響、対策を伺います。</p> <p>② 平成24年度からの第5期保険料基準額は5,420円で、第4期より21.8%アップの大幅な値上げになりました。(旧斐川町は54.9%増) 高齢者は、高い保険料と利用料でいくらか払えるかで受けるサービスを決めざるをえません。直近の保険料滞納状況を教えてください。保険料を滞納すると、3割の利用料負担などのペナルティが課せられます。国に対し、保険料の引き下げと利用料の減免制度の拡充を求めるべきと考えますが、所見を伺います。</p> <p>③ 介護職員の処遇改善について 介護現場の人材不足は深刻です。介護職員の半分が非正規という、不安定な雇用状況にあります。介護職員からは、給与などの処遇改善の拡充を求める切実な声が上がっています。介護分野には、ふさわしい環境づくりと人材の育成が急がれます。福祉人材を確保するため、給与・労働条件の改善ができるよう、国・県に対して財政措置を求めるべきと考えますが、所見を伺います。</p>		
<p>2. 浄化槽の法定検査について</p>	<p>① 市民の方から、公共下水道が未整備の地域で、浄化槽を設置している家庭に対し、島根県浄化槽普及管理センターから、『浄化槽の法定検査』の通知が来たが二重検査になるなど納得いかない、疑問の声が寄せられました。</p> <p>ア 浄化槽法の法律はいつできたのですか。</p> <p>イ 社団法人島根県浄化槽普及センターはどんな法人ですか。</p> <p>ウ 浄化槽整備事業で、個人設置型浄化槽の各地域の(旧市町)設置戸数を教えてください。また、浄化槽の法定検査の通知された戸数と、検査申し込み件数を教えてください。</p> <p>エ 浄化槽の維持管理については(設置者)2種類の水質検査が義務付けられているが、もし検査を受けなかったらどうなりますか。</p> <p>オ 浄化槽設置時点で、一般に設置者は浄化槽管理できないため、県の許可を受けた業者に管理を委託していますが、業者の管理と浄化槽普及管理センターの検査に大きな差異がないことや、浄化槽管理を業者に委託している住民へ検査料をさらに求めることには、おかしいのでは、改善を求めますがいかがですか。</p>	<p>市長</p>	
<p>3. 斐川地域に生活バスの運行を</p>	<p>① 斐川地域で生活バスを走らせて欲しい理由は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の買い物、バスでの通勤、医院、病院の通院が出来ない。 ・斐川地域には高校がないため、自転車通学か、JRでの通学、また、保護者が通学の援助をしている(保護者負担の軽減) ・地域間交通と連携(旧出雲市内)の交通手段としての確保(循環路線) <p>斐川地域には、公共交通手段が大変乏しく、住民に生活バスを走らせて欲しいという要求は強い。本市として、斐川地域の今後の公共交通手段をどのようにしていく考えを伺います。</p>	<p>市長</p>	

質問者	27	米山 広志		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. トキ分散飼育事業	① 目的と最終目標 ② 平成24年度までのトキ分散飼育事業の総事業費 ③ トキ学習コーナーの利用状況 飼育業務委託内容		市長	
2. 長浜海岸のハマグリ の復活	① ハマグリ海岸復活に向けた研究、取り組みを行う考え。 ② 漁業振興、観光、体験型学習、加工産業など幅広い活用が可能と思うが		市長	
3. 旧石橋酒造跡	① 使用目的 ② 購入額 ③ イベント使用禁止の理由 ④ 今後の対応		市長	

質問者	9	大場 利信		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. 交流人口の拡大策について伺う	① 国内から出雲への交流人口の拡大策について ア 出雲大社の遷宮により、数多くの参拝客や旅行者が訪れ、現在も活況を呈している。 ・理由をどのように分析しているか。 ・旅行者や旅行者からのアンケートを採っているのか。 イ アンケート結果や分析結果から何がわかるか ウ 出雲の歴史、文化、自然、温泉、“いやし”人々の温かさ、縁結び、風土記などの文物など“出雲の魅力”を今後の交流人口拡大にどう生かすか ② 環日本海地域からの観光客の誘致策（インバウンド策）について 本格的なインバウンドを目指すならば、旅行会社とタイアップし、現地で現地人の所得動向や時期を収集するとともに、地道なPR活動を行うことが効果的である。現地（大連市）		市長	

	<p>に事務所を構え、産業、経済、観光情報を得るくらいの覚悟が必要であると考えているが、市長の見解を伺う。</p> <p>③ 以上の①及び②については、県あるいは宍道湖・中海・大山圏域全体でネットワークを組み、旅行者者とタイアップして交流人口の拡大に取り組むべきと考えるが市長の見解を伺う。</p>		
2. 一人暮らし高齢者の安全・安心について	<p>① 市の統計によるとH23年9月末現在一人暮らし高齢者数は6,204人であるがその後の状況はどうか。また、そのうち後期高齢者はどの程度の割合か</p> <p>② また、「災害時要支援者ネットワーク事業への登録者」は現時点で何人で、何%か。また、地域別の特色はあるのか。</p> <p>③ 登録されていない高齢者あるいは自治会未加入者に対して、災害時はもちろんのこと、日常の安全・安心の確保をどうしようとしているのか、また消防の予防活動や事前活動においてどのように対応しているのか。</p> <p>④ 地域ネットワークの構築に当たって、個人情報保護法上、関係者間での個々の高齢者の情報共有には限界があるが、そのような状況においても可能な限り関係者とのネットワークをより強化しなければならないが、具体的に、社会福祉協議会（地区社協）とコミセンの連携はどうか</p> <p>⑤ 最終に、今後一人暮らしの高齢者、特に後期高齢者が多くなる中で、市として安全・安心についてどのように支援しようとしているのか、また、過疎・高齢化地域での安全・安心についてどのように支援しようとしているのか市長の見解を伺う。</p>	市長	
3. 拠点校への学校司書の配置について	<p>① 学校図書館と出雲市立中央図書館の学校図書館支援センターとの協力・支援体制</p> <p>② 出雲市における読書ヘルパーの勤務時間は、年間690時間を基準に、学校規模に応じて傾斜配分されているが、いわゆる大規模校（拠点校）での運用実態</p> <p>③ 拠点校へ学校司書を配置し、そこでの勤務時間数を増やすこととした場合の課題（経費面も含めて。）</p>	教育長	

質問者	1	大谷良治		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. 今後の農政の方向について	<p>① 地域農業マスタープラン（人・農地プラン）の取組みについて</p> <p>ア 市としてこの政策をどのようにいかしていくのか</p> <p>イ 現在の状況とこれから</p> <p>② 新規就農者に対する支援について</p> <p>新規就農相談は何件あったのか、経営体・規模・技術・賃金等の相談について市としてどのような対応をとられているのかを伺う</p>		市長	

2. 障がい者福祉について (見えない障がい)	① 見えない障がい、内部障がいのかたに対する市の取り組みを伺う (障がいへの無理解や無関心といった「バリア」を取り除いていく工夫) ② 「ハートプラスマーク」に対する市の考えは？また“見えない障がい”があることを示す バッジなどを活用することに対する市の考えを伺う ③ 「ハートプラスマーク」の広報・周知に対してはどのようにされているのか	市長	
----------------------------	---	----	--

質問者	12 保科孝充
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 護衛艦「いずも」の進水と愛国心の醸成について	① 護衛艦「いずも」の進水は、「出雲」地域を知ってもらういい機会でもある。 名称をつける段階においてなんらかの連絡なり、命名式・進水式への招待はあったのか ② 愛国心を醸成する教育の実態を伺う ③ 公共施設の国旗の掲揚の実態を伺う ④ 出雲市内の外国人土地所有者の実態を伺う	市長	
2. 生活バスの早期実施で高校遠距離通学生の利便性を求める	① 生活バス運行の協議の中で、高校遠距離通学生へ対する施策は話し合われているのか ② 遠距離通学生の実態を把握し、利便性を求める	市長	

質問者	2 岸道三
-----	-------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 就職支援の現状と課題について	① 出雲市で働きたいという希望者への就職支援の取り組みは、本市の産業を支えていくとともに定住化にもつながる重要な問題です。私は、出雲市の就職支援策として重視すべきは、大きく2点あると考えています。 1つ目は、出雲市から県外の専門学校や大学へ進学した方々への就職支援の取り組みです。 2つ目は、出雲で生まれ育った後、都会地で学校を卒業、そのまま都会地で就職した後、出雲へ戻って再就職したいと希望する方への就職支援の取り組みです。 この2つの就職支援に共通するのは対象者の把握がしにくいという点だと思います。ジョブ・ナビなどを通して情報発信をしていくことはもちろん重要ではありますが、採用のある	市長	

	<p>企業の紹介や相談体制、あるいは就職フェアなどの情報が的確に伝わっているかには疑問があります。就職支援として、待ちの姿勢だけではなく積極的に行政側から働きかけていく手法も必要ではないかと考えます。</p> <p>例えば、専門学校・大学卒業時の就職支援には、成人式などの機会を通しての求人情報や企業紹介、相談会などについて周知する試みや高校等との連携により、希望者に対して必要な情報をメール配信するなどの取り組みは可能ではないでしょうか。</p> <p>また、Uターンして再就職を希望する方については出雲市出身者会、高校OB会などを通じた情報発信も可能と思われれます。</p> <p>また、ジョブ・ナビには中途採用情報がありますが、新規採用情報と併記されたものが掲載されています。Uターンして再就職を希望する方にも分かりやすい検索システムに変えていくべきと考えます。</p> <p>そこで、就職支援の観点から3点について伺います。</p> <p>ア 出雲市における学生へのUターン就職支援、そしてUターン再就職希望者への就職支援の現状について。</p> <p>イ あらゆる機会を通じた積極的な情報発信について。</p> <p>ウ ジョブ・ナビ出雲の検索システムの充実について。</p>		
<p>2. 出雲大社周辺における観光政策について</p>	<p>① 出雲大社周辺は昨年の「古事記1300年 神話博しまね」の開催や、今年の出雲大社御本殿の平成の大遷宮（本遷宮）などによって、かつての活気を取り戻してきています。また、近年のパワースポットとしてのブームや今年三次東ICまで開通した松江尾道線なども観光客増加の要因の一つとなっています。</p> <p>出雲大社はもとより、神門通りは駐車場、ご縁横丁を含めた整備や空き店舗の活用などを通して、多くの観光客で賑わいを見せています。観光客で目立つのは家族連れ、若い男女あるいは女性数人のグループなどです。</p> <p>こうした出雲大社周辺への観光客の増加は、ハード・ソフト両面での整備と「神話博」「本遷宮」がうまく融合した結果であると評価もしています。大きな行事が終了する今年度以降も、出雲大社周辺を中心とした歴史・文化・自然資源を最大限に生かし、恒常的な年間交流人口1000万人の達成に向け、引き続き誘客に向けた取り組みを進め、出雲市の地域経済を活性化していく必要があると考えています。</p> <p>そのためには、新たな施策を試みていくことが重要だと考えます。</p> <p>そこで、出雲大社周辺における観光政策について伺います。</p> <p>ア 交流人口の目安となっている基礎資料とは何か。</p> <p>イ 着地型観光プラン開発の具体的取り組みについて</p> <p>ウ 神門通りにおける店舗の営業時間について</p> <p>エ 冬季における誘客について</p> <p>オ 松江尾道線全線開通に向けた誘客について</p>	<p>市 長</p>	

質問者		26 勝部 順子	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 空き家対策	① 全市的な空き家の実態の把握。 ② 空き家問題の総合窓口の設置。 ③ 空き家撤去に助成を。 ④ 空き家の有効利用することは出来ないのか。	市 長	
2. 出雲の観光地の状況について	① 出雲の食事処。 ② 出雲大社球場跡地（駐車場）付近。 ③ きつき海浜公園。 ④ 多伎地域（久村）の海水浴場。	産業観光 部 長	

質問者		32 珍部 全吾	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 最近の国内外の出来事について	① 産業衰退に伴う人口・税収減によるデトロイト市（アメリカ）の破綻について ア 市長の所感は？ イ 今後日本の自治体でも同様のケースが考えられるが、市長としてそのような場合の対応について ウ 今後の出雲市の主力産業は何だと考えるか？ ② 税金が払えず市の差し押さえ行為に対して宝塚市庁舎を放火した事件について ア 市長の所感 イ 高齢化に伴い本市でも税金の支払困難者が出てくると思うが、市の考えは？ ウ 今後の納税に対して職員の対応は？	市 長	
2. 市立総合医療センターについて	① 総合医療センターの現在の経営状況を簡潔に ② 今後どのような病院経営を考えているか？ ③ ペットCT導入時、県中・医大は今後導入しないという前提であったと思うが、両病院とも導入予定になっているようですが、当時の経過と今後の見通し	市 長	

質問者	16	大 国 陽 介
-----	----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 放課後児童クラブ(学 童保育)について	<p>① 利用希望者数と実際の受入数を学年別に示されたい。</p> <p>② クラブ数を形態別(専用施設、住宅、店舗、学校の空き部屋など)、受け入れ人数別(10人未満、20人未満、30人未満、40人未満、40人以上)にそれぞれ示されたい。</p> <p>③ 指導員の賃金を一時金の有無も含めて専任指導員、パート指導員別に示されたい。</p> <p>④ 市が設置し「運営委員会」に委託する現在の運営方式の課題をどのように整理しているか示されたい。</p> <p>⑤ 保護者負担は7000円プラスおやつ代3000円程度となっているが、各クラブでの実態はどうなっているか。</p> <p>⑥ 条例等で定員数、施設・設備、運営方法、指導員の処遇など「最低基準」を設けることが児童クラブの「生活の場」「発達の場」としての環境改善、保護者や指導員の負担軽減につながると考えるが、所見をうかがう。</p> <p>⑦ 「子ども子育て支援新制度」では児童クラブの対象者は小学校に就学している児童(留守家庭の小学生)と現在よりも広がり、指導員の資格、配置などの「最低基準」設けられ、詳細は市町村が条例で定めることとされる。現場の実態に即したものとなるよう求めるがいかか。</p>	市長	
2. 市営住宅について(建 替え、設備更新など)	<p>① 老朽化の進む市営住宅が多くあり、小松原住宅など、入居者の方から早期の建替え、修繕を求める声があがっている。一日も早い建替えの実現を求めるがいかかか。</p> <p>② そう古くない市営住宅でも、水回りを中心に設備の更新が求められている。また、高齢化の進む住宅も多いなか、エレベーターの設置など新たな課題もある。入居者のニーズ調査を行うとともに、早急な検討を求めるがいかかか。</p> <p>③ 雇用促進住宅の譲渡を受けるか否かの判断が迫られているが、大切なことは現在の入居者の権利を守ることでありと考える。今後の対応と認識をうかがう。</p>	市長	
3. ごみ政策について	<p>① ごみ量(総量、市民一人あたりの量)とリサイクル率の推移を示されたい。</p> <p>② 減量、分別、再資源化が推進されるべきことは言うまでもないが、出雲市のこれまでの実績と取り組みをどう評価しているのか、うかがう。</p> <p>③ 焼却時の熱で発電することを「リサイクル」と強調することは、減量化や再資源化の推進と逆行し「循環型社会の形成」の観点からも本末転倒であると考えているが、いかかか。</p> <p>④ ごみ袋の有料化及び料金の引き上げでごみの量はどれだけ削減できたと考えているのか。</p> <p>⑤ ごみ処理の広域化は、自治体の責任として正しかったと考えているのか。</p> <p>⑥ 今後は、市民参加のもと、ごみの減量化、分別、再資源化を推進した上で、施設の規模をはじめ、身の丈にあった方法を探っていくべきと考えるが、所見をうかがう。</p>	市長	

質問者	13	飯塚俊之
-----	----	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 救命救急の役割分担について	① 出雲市の救命救急体制 ② 出雲休日・夜間診療所の利用状況と課題 ③ 在宅当番医制の利用状況と課題 ④ 今後の救命救急体制	市長	

質問者	17	松村豪人
-----	----	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 進む周辺地域の過疎化をどうするか	① 少子高齢化が進展する中、特に周辺部の過疎化や人口流出に危機感を抱いている。生活道路等の基盤整備も財政難を理由として進んでいない。一方で市内中心部では人口が増加している区域もある。市全体の人口が維持できれば、周辺部での人口減は是とするのか。行政としてどのように取り組む考えか。	市長	
2. 河下港の利活用について市の方針を問う	① 沖防波堤建設の計画策定後10年が経過し、いよいよ着工の段階を迎えたとのことであるが、湾内の静穏度が確保されるということのみで河下港全体の開発、利活用をどうするかということが示されていない。地元住民、漁業者は河下港開発による港湾の発展の期待から計画に同意したはずである。出雲市として河下港の今後の活用方針を示されたい。	市長	
3. 行財政改革への取り組みの状況について	① 昨年12月に出雲市財政計画を策定しまもなく1年を迎えるが、取り組みの現状は。 ② 今後の取り組みは、 ア 公共施設の見直しについてスケジュールは。 イ 行財政改革審議会の状況は。	市長	

質問者	3	湯浅啓史
-----	---	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 都市計画税の方向性について	① 都市計画税についての検討状況を示されたい ア 現在の検討状況は イ 結論を得るための手順・方策と以後のロードマップは	市長	
2. 行財政改革について	① 「出雲市行財政改革審議会」に示された今後のスケジュール案について示されたい ② 新大綱と新実施計画の検討状況は ③ 見直し対象施設（203施設）についての状況は ア どのような基準で結論を得るのか イ 新実施計画に具体的に盛り込めるのか	市長	
3. 会議等のペーパーレス化推進について	① 市職員が資料作成などの業務に使用する機器と、ネットワーク体制はどのようなものか概要を示されたい ア 使用するパソコン/ソフトの種類は一般的なものであるのか イ イン트라ネットの概要 ② 会議等のペーパーレス化がなされないのはなぜか ア 具体的に障害となっているモノは何か イ 部分的な試行など検討されないのか	市長	

質問者	15	小村吉一
-----	----	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「出雲市小学校陸上競技大会」(仮称)開催について伺う	① 市内の5・6年生が一堂に会して、「出雲市小学校陸上競技大会」(仮称)が来春開催されると聞いているが、その経緯と意義について伺う。 ② 教育委員会はこの大会の開催についてどのように考えているか。 ③ 学校現場などでは、否定的な声を多く聞く。再考を促す考えはないか。	教育長	
2. 投票率の向上は、選挙管理委員会の最大の責務	① 先の参議院選で本市の投票率は60%を切った。この現状をどう考えるのか。 ② この選挙において、投票率向上のためにどんな手だてを行ったのか。 ③ 投票率低下の要因の一つに、本市がこの間行ってきた投票所の大幅な削減や投票時間の縮小、選挙公報の新聞折り込み配布などが考えられる。今一度、一人一人の投票権を保障し、促すという基本点から再検討し、改善すべきと考えるがどうか。	市長	

3. 松江市教育委員会の「はだしのゲン」閉架措置にかかわって	<p>①本市における「学校図書館」や「市立図書館」などの漫画「はだしのゲン」の設置の現状と今までの閲覧の状況を伺う。</p> <p>②今回の松江市教育委員会の閉架措置について、子どもたちが図書を手にする自由という観点から本市としての考え方を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松江市教育長が学校に閉架を求めた点 ・教育委員会会議での審議を経ずに行った点 ・学校が閉架または貸し出しを禁止した点 ・学校図書館の図書をより充実するという点 <p>などに視点を当てながら</p>	教 育 長	
--------------------------------	--	-------	--

質 問 者	8 原 正 雄
-------	---------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 十間川水系保知石川の改修について	<p>① 保知石川の現状を出雲市はどの様に受け止めているのか伺う。</p> <p>② 小洪水（時間雨量10mm～20mm/h）で、神門地区消防団が見廻る状況であり、</p> <p>ア 長い年月河川掘削が行われておらず、とりあえずの処置として河床掘削をして頂きたいが、その時期、方法について伺う。</p> <p>イ 保知石川は人口集積地を流れており、当時の遊水池の農地は大巾に減少し、ゲリラ豪雨対策が早急に必要である。抜本的な河川改修に取り組んで頂きたいが、どのような考えか伺う。</p>	市 長	
2. 陸上自衛隊「出雲射撃場」の移転について	<p>① 昭和29年に現在の下古志町の山林原野の5.7haを当時の防衛庁が買収し設置され、以来約60年に亘り実弾射撃が実施されて来ている。射撃場を否定するのではなく設置場所が周辺が発展一変している実状を考えた場合、移転すべきと考えるが伺う。</p> <p>※参考までに500m以内にある周辺施設は、「農業技術センター」、「こころの医療センター」、「エネルギーセンター」、「トキ分散飼育施設」、「花の郷」、「トキ会館」、「出雲ロマン街道」、「山陰自動車道」、「島根花卉センター」があります。</p>	市 長	
3. 今般のゲリラ豪雨による県内被災地への復興支援について	<p>① S58年の石見災害にも匹敵する程の大災害がありました。被災された方々は一日も早い復旧を待っておられます。この復旧の為には様々な援助が必要と思われ。とりあえず、市職員の応援を図って頂きたいが伺う。</p>	市 長	

質問者	20 板倉 一郎		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 行財政改革について	<p>① 持続可能な財政運営とするための財政健全化の必要性については、市民に理解を得られていると考える。しかし、具体的な実施となると、公共施設の統合再編、受益者負担の適正化、行政の事業領域の検討など実施項目について、市民から様々な反応がでてくると考える。そこで、次の点を伺う。</p> <p>ア 具体的な方針は、いつ示されるのか。</p> <p>イ 住民理解をえるために、どのような対応をするのか。</p> <p>ウ 行財政審議会とは、別に様々な市民の提案を受け付ける場を提供する考えはないか。</p> <p>② 次の提案について、市の考えを伺う。</p> <p>ア 市が保有する財産のうち、使用見込みがない財産（特に土地）について、広く市民に公開し、取得を含めた提案を受け付ける考えはないか。</p> <p>イ 市が保有する駐車場について、駅周辺以外は無料であるが、観光地周辺についても有料化する考えはないか。</p>	市長	
2. 産業振興について	<p>① 今年は、出雲大社遷宮による観光客の増や、消費税増税前の駆け込み需要による建設関係の仕事などがあるが、現在の出雲市の景気に関する状況を伺う。また、観光客について、次年度以降も継続的に来ていただくために、どのように考えているのか伺う。</p> <p>② 斐川中央工業団地について、企業誘致に向けての取り組み状況について伺う。</p> <p>③ 国の総合特区制度を活用した産業振興を検討すべきと考えます。特に、医療および観光面については活用すべきと考えます、市の考えを伺う。</p>	市長	

質問者	11 伊藤 繁 満		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 財政再建について、取り組み状況と成果について伺います。	<p>① 施政方針及び出雲の台所事情パンフで市民と約束されている財政再建に関し次の項目について伺います。</p> <p>ア 総人件費の抑制と管理経費の削減額</p> <p>イ 公共事業費総枠の適正化と公共施設の統合再編の具体的な数値目標</p> <p>ウ 遊休の市有他の総面積及び評価額</p>	市長	

	<p>② 基礎的財政収支改善に向け自主財源比率向上の具体的取り組みについて伺います。</p> <p>③ 本年、普通交付税の算定方法の変更があっているが本市への影響額について伺います。</p> <p>④ 国保会計の現状について、加入率、納付状況について伺います。 財調3億円、独自財源約1億円により国保料金は昨年比4%引き上げとされているが補正予算不要の理由</p> <p>⑤ 補助金、助成金等が交付されている外郭団体等について、包括外部監査結果（平成25年2月21日、外郭団体等）は多岐にわたる指摘事項が報告されているがこれについて、行政指導、改善勧告、命令等は発せられているか伺います。</p>		
<p>2. 山陰インド協会発足について伺います。</p>	<p>① 経済、文化交流促進に向けての体制について伺います。</p> <p>② 出雲縁結び空港利用促進協議会等としても多様な機会をとらえてイベントを企画し観光交流の促進を図るべきではないか伺います。</p>	<p>市 長</p>	